

山梨県初の総合学科高校、夢をかなえる8系列  
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君  
一緒に学んでみませんか？  
私たちのこと、知ってほしくて作りました。  
甲府城西高校の広報誌「KJ」です。

## 第8号

甲府城西高校通信

もうすぐ春ですね。甲府城西高校KJ通信です。

特集 座談会  
~こんな学校に  
していきたい~

## こんな授業もやっています！

私が今まで、簿記の勉強をしてきて苦労したことは、お金の動きなどを帳簿に記録する仕訳や帳簿の書き方など覚えることがたくさんあることです。私は、この中でも特に仕訳をすることが苦手ですが、簿記検定3級を取得するためには頑張らないといけないと思います、日々努力しています。

将来の進路に向けて基本的なことをしっかりと頭に入れ、簿記検定など商業系の科目を中心に多くの資格を取得できるように頑張っていきたいです。

(古屋 凌)



美術Ⅱ作品

本校は2・3年次生になると進路や興味関心に合わせ、一人一人が自分だけの時間割をつくり授業を受けます。選択科目はA～K群に分かれ、合計約120科目あります。

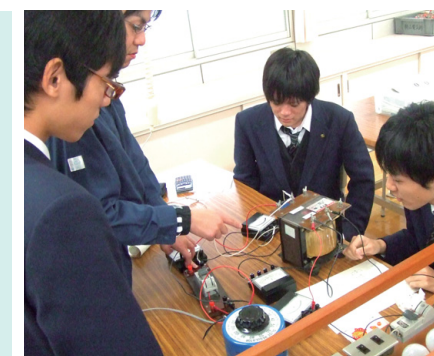
KJ通信第7号授業特集で紹介した火曜日の5・6校時のG選択群の授業紹介の続編です。

山梨県立大学や産業技術短期大の先生方による高度で専門的な講義を受けられることも大きな特徴です。

### 簿記初級



工芸作品作り



### ライフエレクトロニクス

私たちライフエレクトロニクス系列では、今年度、県立産業技術短期大学校との連携授業を行いました。

連携授業では、産業技術短期大学校電子技術科の先生が、G選択の授業時間に甲府城西高校に来て、電子回路についての授業をしてくださいました。温度センサーや光センサーなど、私たちにとって身近な機械に使われている電子回路について、わかりやすく教えてくださったので、たいへん興味深く、学ぶことができました。

今回の連携授業は、私の進路を決定する上でとても参考になりました。今後このような機会が増えると思うと思います。

(今野 裕太郎)



### 家庭看護福祉

最初、この授業は実習ばかりだと思っていましたが、実際は講義が多くて驚きました。毎回、違う先生のお話を聞くことができ、今まで以上に看護や介護に対する興味がわいてきます。実習ではAEDを使った救命講習も行い、講習を終えて普通救命講習修了証を受け取ったときは嬉しかったです。

知らなかったことを学び、経験することで視野が広がり、関連することを幅広く知りたくなります。この授業を受けることで、進路意識が高まり、早く上級学校に進学したいと感じるようになりました。残り少ない授業を大切に、学んだことを将来に生かしていきたいと考えています。

(新井 優樹)

### information

- 3月4日(木) 後期入試が行われます。受験生のみなさん、インフルエンザ対策をしっかり行い、頑張ってください。
- 4月8日(木) 入学式 甲府城西高校でお待ちしています。

### 編集雑感

- 桜のつぼみもふくらんできました。1年ってあっという間ですね。
- 今回は座談会を特集しました。だいが本音の部分が語られていると思います。是非感想をお聞かせください。

### KJ通信

発行 山梨県立甲府城西高等学校  
山梨県甲府市下飯田一丁目9-1 〒400-0064  
TEL 055-223-3101 FAX 055-223-3103  
URL: <http://www.josaih.kai.ed.jp/>  
Mail: [josaih@kai.ed.jp](mailto:josaih@kai.ed.jp)

発行日 平成22年3月1日  
編集 甲府城西高等学校広報活動委員会 We love Josai.





# We Love Josai!



今号では、特集として清水校長先生と生徒の代表に甲府城西の現在、そして将来像を語ってもらいました。それぞれが甲府城西を思う熱い気持ちが伝わってきます。

**出席者**  
清水正夫校長先生  
三井敏三教頭先生  
前生徒会長 志村 駿  
生徒会長 2年次 金丸 貴史  
副会長 2年次 坂本 楓  
副会長 1年次 千野 ひかる  
副会長 1年次 千野 ひかる

## パワーがあり余っている？

**校長** 本校に一昨年来たときに、施設設備が整っていて今まで勤めた学校の中でいちばん教育環境に恵まれたところだと思った。中に入って驚いたのは、服装の乱れだった。特に女子のスカート丈と男子の髪はなんとかしたいなあと考えた。人は外見で判断してはいけないが、髪や服装、あいさつなどがその人の人格を表すところがある。これから社会に出ていく人たちが認められるために、何とかしよう、と、頭髮の規定づくりや制服の改善などいろいろなることをやってきた。もう一つは、人の話をきちんと聞くと聞くとというマナーの問題もある。人の話が聞けなければ、自分の話も聞いてもらえないというところを理解してほしい。うちの生徒は、純粋でパワーを持っている。それを素晴らしい方向に向けていけば、すごい力を持った学校だと思つてほしい。

## 見ると聞くでは大違い

**教頭** 清水校長先生が来て2年。180度とは言われないが、だいぶ学校が変わつたと思つて。まだまだ完全ではないが、どうすればさらによくなるか？

**千野** 中学校では正直、甲府城西の印象はよくなかつた

つができない生徒はシャイな子が多くて下を向いてしまう。

**教頭** あいさつはとても大事で、あいさつが返つてきた声で気持ちや体調までわかつてしまう。生徒会でも、今後もまた「あいさつ運動」を進めてほしい。

**金丸** 甲府城西高校を魅力あるものにするために、2つのことを考えていました。1つめは、ルールやマナーを守る。集団生活を円滑にするには大切だが、行動に移しきれない。小さなことを積み重ねてあきらめずに取り組みたい。2つめは、あいさつをすること。先生方であいさつを返さない先生がいる。考えすぎかもしれないが、不信感を生むのではない。信頼のできる関係をつくり上げれば魅力ある学校になると思う。

**校長** 先生の中にもシャイな人がいる。私からも生徒の要望を伝えます。

**教頭** ルールやマナーを守らないのは具体的にはどんなこと？

**金丸** 教室内の昼食の食べ方がよくない。お弁当の容器を食べてそのままとか、汚しても拭かないとか、授業で使う人がイヤな思いをする。

**校長** 総合学科は選択授業で絶えず動き回り、自分の教室がないので、生徒は自分がここに所属しているという帰属意識が少ないのではないか。決まったホームルームがなく、自分の教室という愛着がない。自分の部屋だときれいにしようと思つて片づける。しかし今のホームルーム(教室)は1日に1回くらいしか行かない。自分の落ちつくスペースがないのだから。これが総合学科の弱点かもしれない。ルール・公共心・物の大切などの気持ちは本人の自覚次第になつてしまう。そこが総合学科高校の難しさだ。

## 効果抜群！ VOD課外学習

**教頭** 勉強に関するシステムはどう？

**志村** VOD課外はすごくいいと思つて。英語だけでなく、他教科も取り入れてほしい。

**教頭** 忙しかったと思つて、生徒会との両立はどうでした？

# こんな学校にしていきたい

し、先生方もあまりよく言わなかつたが、入学してみたら、中学校時代に描いていたイメージに比べてよかつた。本校のよいところは進路の指導が盛んに行われていて、一年次の私も卒業後のことを真剣に考えられること。また、部活動が盛んで夜遅くまでいろいろな部が活動を行っていること。悪い点は、2・3年生の頭髮や服装が乱れていること。でも、先生方が指導を一生懸命して改善しようという動きはある。もう一つの短所は、全校が一緒になつて何かに取り組もうとする意識が薄いこと。学年ごとではなくて全校が一体となつて取り組める何かがあればよい。

**教頭** 中学校の先生は、甲府城西のイメージが悪いことについてどんなことを言っていた？

**千野** 服装が悪いとか、態度が悪いとか、学校が荒れているとか言われた。(笑)

**教頭** こんなに言われて、他の高校に行こうか迷わなかつた？なぜ、本校にしたの？

**千野** 授業の選択の幅が広く、進路の学習が盛んだと聞いたから甲府城西に決めた。

**教頭** 坂本さんは本校についてどう思つた？

**坂本** 初めは違う学校に行こうと考えていたけど、将来の夢が早くから決まっていたので、その目標に近い職業に関しても学べる総合学科がよいと思つて決めた。でも、母には止められた。私が改善したい点、部活動については、先ほど盛んだと千野さんは言っていたが、頑張っている人とそうでない人との差が激しい。もうちょっと部活動に入る生徒が増えればいいと思つて。それから、あいさつをもっと活発にしたい。先生を含めて全校で活発にしたい。



**志村** 普通の課外だと、その場において勉強しなくてはなかつたが、自分の都合のいい時間に利用できるからいいですね。

**教頭** 課外以外の学習はどう？

**金丸** 授業の質を高めてほしい。特に進学については他校との競争になるので少しずつ授業の質を高めて、課題をもっと多く出してもらつてもいいと思う。

**教頭** 特に大学進学希望者に対してかな？物足りない？

**金丸** 実は今でもいっぱいはいっぱいですが(笑)。目標を掲げる意味では少しずつやってもらいたい。文系の四年制大学希望なので、英語には力を入れていきます。センター試験は見てみたが、難しかった。完全に今の力では足りていない。逆にVOD課外ではだらけてしまつたという意識をもつて取り組むようにしている。

**教頭** 本校の定期試験の回数は4回しかないのに、逆にその4回しか勉強しないと

いう人もいますが、試験の回数が多い方が勉強するのかな？

**金丸** 進学希望の人は普段から勉強しているが、就職とか進学とか関係なく、今を楽しんでいようという人も、定期試験前には「今回のテスト、お前には負けな」とか競争意識がわいている。それが勉強しようという気持ちにつながつてくる。

## 学校一丸となつて！

**教頭** 後輩に期待すること、やり残したことは？

**志村** いちばんはあいさつです。最近あまり感じない

ていきたい。全校で触れあふ行事が少ないので、何かひとつのものをと考えると、合唱がいいと思つて。私は部活動も合唱同好会に入っている。

**教頭** さみしい言葉で、「母に本校への進学を止められた」というのがあつたが、具体的には何て言つて止められた？

**坂本** ピアスがあいてるとか、茶髪が多いとか、結構怖い先輩が多いって言われて、入つたらいじめられるんじゃないかって言われた。

**教頭** 怖い先輩は茶髪やピアスということだが、君たちが入学したときにはこういう先輩はいなかつたと思つたが、お母さん方のイメージは昔の甲府城西が残っているのかな？

**坂本** それはすごく強いと思います。

**教頭** なかなか本当のところはわかつてないということだね。

**坂本** 入つてからは母もいい学校だということを知ってくれたので、やっぱり、入つてみないとわからないものがあるんですよ。そこが気づかれていないのは悲しい。

**教頭** あいさつをしてくれない先生がいるということが出てきたけど、そんなにたくさんではないと思つたが…？

**坂本** はい、ちよつといるらしいです。

**校長** 僕にも、あいさつをしてくれない生徒さんがたくさんいる。

**皆** (笑)

**校長** 目の前を歩いていて「おはよう」っていても、あいさつを返してくれない生徒は6対4くらい。こつちがしてもシカトされちゃう。

**教頭** 私も校長先生と一緒に異動してきたが、最初はあいさつを返さない生徒が多くてびっくりした。今はよくなりましたが。

**校長** ほくと話したことがないからあいさつもできないんだらう。しなやかと思つていても勇気がない。初めて何かをするときは勇気がいる。一度やつてしまえば、その後はあたり前になつてしまう。あいさつが、ネクタイやスカートなどを直していけば、もつといい学校になる。

**金丸** 全校生徒、先生方が一体となつて、山梨県だけでなく、全国に甲府城西高校がこんないい学校できな学校だという風にアピールできるように頑張りたい。

**坂本** 学校で勉強だけでなく部活動やあいさつのこと、人間関係的なものを学ぶことが非常に多いと思つて。年次の壁を取り払つて話したい。仲間ができる学校であつてほしい。

**千野** 今年、入学して生徒会に入ったが、いい学校にしたいという意識が強い。それを引き継いでいけるように頑張りたい。1年から3年までまとまつて一つの学校になるように、目指したい。

**校長** 学校が一つにまとまることは非常に大切。そのきつかけを生徒会にも考えてもらいたい。年次の壁を取り払つた人間的な付き合いができるコミュニケーションがはかれる学校にしたい。今、みんなが言ったような信頼される学校づくりをしたい。甲府城西のいいカラーを出してもらいたい。生徒全員が一つになつて行事をやるのもいい。生徒や先生の壁を取り払えるように、一緒に考えたいし、応援していきたい。

**教頭** 今日はみなさんのいろいろな意見を聞いて参考にになりました。また機会を設けたいと思つています。ありがとうございました。

この後、文化局でも参加できるような、部対抗・グループ対抗旗大会をやつてはどうかという意見が出されました。来年度もさらに、生徒同士、生徒と教員のつながりが深められるような学校にしていきたいと思つています。



※VODとは、ビデオを利用した自学自習課外のこと。